

総務文教常任委員会
所管事務調査資料

(令和8年4月23日)

(現地調査)

- ① 軽舞遺跡調査整理事務所における展示調査

生涯学習課社会教育グループ

1 体制

正職員 1名

会計年度任用職員（フルタイム）

- ・文化財整理専門員 1名
- ・文化財普及活用専門員 1名

会計年度任用職員（パートタイム）

- ・清掃員 1名

2 施設概要

名称	厚真町軽舞遺跡調査整理事務所（旧軽舞小学校）		
所在地	勇払郡厚真町字軽舞205番地の2		
竣工	第1期工事	平成元年（1990年）	
	第2期工事	平成2年（1992年）	34年経過
延床面積	1,694㎡ うち体育館（ステージ含む） 約534㎡ 特別収蔵庫 約20㎡		
使用期間	供用開始	平成23年（2011年）1月	
	閉校	平成23年（2011年）3月	
	文化財事務所利用開始		平成24年（2012年）4月

3 施設の機能

- ① 埋蔵文化財発掘調査に伴う室内整理作業所
- ② 郷土資料の整理・保管施設
- ③ 収蔵展示公開とソフト事業の実施
- ④ 各種資料の収蔵保管、各種資機材の保管機能
- ⑤ 上記の管理運営・事務機能

4 展示状況（別図）

当館は、他の自治体には類例がないハンズオン形式での公開を特徴とし、埋蔵文化財を除く約13,000点の登録資料を保管している。

①郷土資料（民俗資料等）

自然・農業・林業・漁業・生活・教育・文献などの種別ごとに収蔵し、体育館（講堂）を中心に収蔵庫兼展示公開としている。これらの郷土資料管理は収蔵棚番号に従って台帳登録を行っている。

②埋蔵文化財

玄関入口に収蔵展示し、大部分は敷地内の倉庫やビニールハウスにて保管収蔵している。なお令和3年に地域返還された出土アイヌ遺骨については、厚真アイヌ協会の要望により特別収蔵庫前室に安置している。金属製品やアイヌ墓副葬品においても、同室の奥で保管しており、来所者の要望があればその都度、専門職員立会いのもと公開を行っている。

5 郷土資料点数

12,965点（令和8年4月現在）

過去5年受入点数

令和3年度 158点

令和4年度 163点

令和5年度 28点

令和6年度 158点

令和7年度 615点（308点は未登録）

※令和7年度は青少年センター解体に伴う資料増となっている。

6 来館者数

過去5年間の来館者人数

令和3年度 907人（町内295 道内583 道外29）

令和4年度 755人（町内342 道内315 道外98）

令和5年度 926人（町内547 道内312 道外67）

令和6年度 908人（町内450 道内349 道外109）

令和7年度 1,167人（町内392 道内675 道外100）

輕舞遺跡調查整理事務所 保管收藏場所

